

謹賀新年



本年も犯罪のない呉市を目指し防犯活動を推進してまいります

自転車の盗難被害を防ごう



呉市内では、自転車の盗難被害が、令和5年1月から10月までに110件発生しました。前年の同時期より31件、39.2%も増加しています。

その内自転車に鍵を掛けていなかったのが7割に上り、被害者の約半数は高校生や大学生でした。

このため、呉市、呉警察署及び広警察署は、自転車に鍵を掛け、さらに二つ目の鍵を掛ける「ツーロック」の重要性を呼びかけるため、11月29日、30日に新広駅前駐輪場と呉駅東駐輪場で利用者にワイヤー錠やキーホルダーを配り、自転車への施錠の啓発を行いました。



広警察署は10月17日、管内にあるJR呉線の7つの駅で「レインボー・リンリンキャンペーン」と名付けて、自転車通学者に鈴付きキーホルダーを配り自転車盗難被害防止の啓発を行いました。

レインボー・リンリン
キャンペーン

呉市の主な刑法犯の認知件数

	令和5年 1月~10月(件)	令和4年 1月~10月(件)
自転車盗	110	79
車上狙い	22	11
忍び込み	18	7
特殊詐欺 (被害額)	15 (2,413万円)	15 (1,847万円)



4機関合同 啓発キャンペーン

10月17日JR呉駅前広場において、呉警察署、広島税関支署呉出張所、呉海上保安部及び広島県西部保健所呉支所が合同で、自転車盗難被害・特殊詐欺被害防止、密輸・密航阻止、麻薬撲滅などの犯罪防止の呼びかけを行いました。

防犯ポスターの 優秀作品を表彰

広島県防犯連合会が主催する令和5年度の「防犯ポスターコンクール」において、東畑中学校3年長尾妃芽さんと昭和北中学校2年井上凛さんの作品が優秀賞に入賞しました。

11月15日、川崎一良呉警察署長からそれぞれ表彰状が伝達されました。



左から 井上さん 長尾さん

感謝状贈呈

特殊詐欺被害を未然に防止

ローソン呉天応大浜四丁目店

10月10日、60代男性が電子マネーカードを購入しようとしてローソン呉天応大浜四丁目店に来店した。

接客した店長の山崎真理さんは、その男性から「電子マネーカードを買わないといけないが、何を買ったらよいのかわからない」と尋ねられたので不審に思い「それは詐欺ではないですか」と声を掛けた。

自分は大丈夫だと言う男性のスマートフォン画面を確認すると「サイトに登録すると2億円が手に入る」との記載があり、山崎さんは詐欺を確信し、その男性を説得して警察に通報したことで特殊詐欺被害を未然に防いだ。

10月31日、川崎呉警察署長から、山崎さんに感謝状が贈られました。



セブン-イレブンハートインJR呉駅店

11月5日、70代男性がセブン-イレブンハートインJR呉駅店内でアップルカードを手に持ちレジ横に立っていた。

従業員の山下康輔さんが「どこされましたか」と尋ねると、男性は「30万円分買いたい」と答えた。高齢者の高額電子マネー購入であったので店長の長沖茅さんに対応を引き継いだ。

長沖店長が男性に事情を尋ねると、通話中であつた携帯電話の相手方の指示で店を出ながら「店員がついてくるよ」と話したのを聞き、詐欺被害に遭っていると確信して、男性を見失わないようにしながらすぐ近くの交番署員に説得してもらったことで詐欺被害を防止した。

11月24日、川崎呉警察署長から、長沖さんと山下さんに感謝状が贈られました。



前列左から 長沖さん 山下さん